

Step Up Nihongo 26 課～50 課 学習の要点

第26 課

1. 選択疑問
2. に+も
3. か+ねえ
4. でしょう? と でしょ?
5. 社長、部長など役職、また、本社、支社など会社のステータスなど仕事関連の語彙

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ さまざまな位置関係を述べる
- ・ 独り言のように疑問を呈することができる
- ・ でしょう? や でしょ? を使って、やや確信のないことを他の人に確認してみる
- ・ X ですか Y ですか、というふうに変換肢を示した疑問でも提示できる
- ・ 自分の会社の組織を、各役職も含め、大雑把に説明できる

第27 課

1. V ましょう (相談・提案)
2. で (場所の助詞)
3. 思い出しの完了形
4. 思案の そうですねえ

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 人を食事、買い物、スポーツに誘うことができる
- ・ V ましょうか を使って、相手の意向を聞く
- ・ いろんな場所で行なうさまざまな活動やイベントについて話す
- ・ 出生地をお互いに聞き合える
- ・ 自分の不確かな記憶を思い出して他人に確認したりする

第28 課

1. 依頼 ください
2. 行為の依頼 V てください
3. 助詞 から、まで、へ、に (地理的な意味で)
4. 便利動詞 かかります
5. 東西南北

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ タクシーに自分の行き先まで行ってくれるよう依頼し、領収書を求める
- ・ 買い物をする
- ・ 相手にやってほしいことを依頼する
- ・ 所要時間を聞き合う
- ・ 東西南北に絡んだ話ができる

第29課

1. 丁寧な依頼 くださいますか vs ください
2. 丁寧語 ございます vs あります
3. 生物と無生物による使い分け います vs あります
4. 動物を数える数詞 匹、頭、羽
5. 好き嫌い

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 目上の人やお客に対し、大人の対応ができる
- ・ 適切な丁寧さで、物の貸し借りをする
- ・ ペット、その他動物について語り合う
- ・ さまざまな物事について、好き嫌いを話す
- ・ 住んでいる家について、持ち家か、借家かなど、聞き合う

第30課

1. 電話の応対
2. 敬語と謙譲語
 - ・ いらっしゃいます vs おります
 - ・ いらっしゃいます vs まいります
 - ・ でいらっしゃいます vs でございます
3. 丁寧語（どちら様、どなた様、奥さま、ご主人、昨日、一昨日、明日、明後日）
4. 失礼します vs 失礼です
5. 電話をかけます
6. か のない疑問文

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ きちんとした電話の受け答え
- ・ 目上の人に対する気遣った口のきき方
- ・ 久方ぶりのあいさつ

第31課

1. Vています の基本的な意味合い
2. いらっしゃいます を使ったの尊敬語表現
3. 勉強します など名詞に します を付けた複合動詞

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 人が今まさにやっていることについて話す
- ・ 過去に、継続的にやっていたことを話し合う
- ・ 人や事態の現状を話す

第32課

1. もう と まだ
2. 経験の表現 まだ…ていません

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ もうとまだを使って、さまざまな動作や行事などを話題に話し合う

第33課

1. 行ってきます → 行ってらっしゃい、ただいま → お帰り の流れ
2. テ形で述語をつなぐ (彼と会って一緒に食べて、便利でよかった、高くても買いません など)
3. これから、それから、あれから
4. 目的・目標を表わす助詞 に
5. どうします? と なにをします? との違い
6. Vてみます

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 家や会社を出たり、帰ってきたときのあいさつ (出る側、残る側になって)
- ・ 自分の行為・行動を時系列的に話をする
- ・ 自分の動き (行きます、出ます、出かけます、など) に目的を加えて話をする
- ・ 様々な事柄 (場所、絵、事物、人物、など) について、形容語 (形容詞や形容動詞) を複数使って、叙述できる
- ・ Vてみます を使って、はじめてだと思われる行為について適切な言い方で話す

第34課

時間に関する語彙・表現は多いので、第34課、第35課、第36課の3つの課に分けてまとめて学習するが、この課では時間と分と、時間に絡む基本的な助詞に絞る。

1. 時間 と 時
2. 分
3. 時点を表わす助詞 に
4. 時間の起点と終点としての から と まで
5. 複合助詞 までに

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 時間を言う
- ・ 所要時間について話す
- ・ イベントの開始や終了について話す

第35課

この課では、週と曜日と日にちに関する語彙・表現に絞る。特に、日にちでは例外も多く、学習者は少しいへん。

1. 日にち (期間と時点)
2. 曜日
3. 倒置法

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 近い将来の予定について打ち合わせをする
- ・ デートや旅行、出張などの約束をする

第36課

この課では月と年を入れるとともに、時間にまつわるすべての語彙を総まとめする。

1. 期間としての月 ケ月(kagetsu)
2. 時点としての月 月(gatsu)
3. 年
4. ごろ と ぐらい
5. 10日でできます と 10日にできます

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 生年月日を言う
- ・ 日本語の勉強期間など、継続してやっていることについてその期間を含めた話ができる
- ・ 時間に絡むことならほとんどどんなことでも言える

第37課

1. ひとつ、ふたつ など和語の数字
2. A くなります、N になります
3. 全部で六つ などの表現
4. ひとつ480円 などの表現

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 一つ、二つシリーズの学習により、どんな物でも事柄でも数えられる
- ・ 単価を聞いたり、全体の値段を聞いたり、よりの確に買い物ができる
- ・ なります を使って、将来の夢や、家族や友人などの就いた職業などを話す

第38課

1. ウチ・ソトの概念
2. 家族関係の言葉
3. 年齢の言い方
4. 人の数え方

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 自分の家族について話す
- ・ 他の人の家族について聞く
- ・ 友人同士、教師と学習者などが、お互いに家族のことを知り合うようになり、親密さが深まる

第39課

1. 知ります をめぐる不規則な言い方のすべて（尊敬、謙譲、肯定、否定）
2. 人の表現（性別、敬語、など）

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 特定の人や事柄について知っているかどうかを話せる
- ・ 上記に関し、丁寧な話し方ができる
- ・ 未婚・既婚・離婚など、結婚にまつわる話をする

第40課

1. 一般動詞の謙譲形
2. 一般動詞の尊敬形

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 大人らしい話し方をする
- ・ 道聞きが、より適切にできる
- ・ アポイントメントをとる

第41課

1. Vて（も）いいです、Vて（も）構いません・・・・・・など許可表現
2. Vてはいけません、Vてはだめです・・・・・・など禁止表現
3. Aくて（も）いいです、Nで（も）いいです・・・・・・など妥協の表現
4. Aてはいけません、Nてはいけません・・・・・・など不許可表現
5. ては→ちゃ（あ）、では→じゃ（あ）・・・・・・などの縮約形

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 自国で認められていること、禁止されていることなどを披瀝する
- ・ 丁寧にものを人から借り受ける
- ・ 「相手の許可を得たうえで何かをする」というマナーを実践できる

第42課

第42課から第45課までは、これまでの distal-style（距離形）—いわゆるデスマス調— からいったん離れて、direct-style（直截形・無距離形）—いわゆるダ調— を導入するためのもの。学習者が、相手との距離をなくした親しい感じがつかめるように、教師がその雰囲気を出したり、話す相手との距離を実際に近づけたり工夫する。特に、Verbal についてはそれまですべてマスで終わっていたものがいきなり違ったスタイルになるため、学習者はこれに慣れるまでかなり戸惑うことがある。

1. distal-style vs direct-style
2. 動詞文の direct-style (未完了肯定文) 飲む、食べる、する、来る
3. 形容詞文の direct-style (未完了肯定文) 重い
4. 名詞文の direct-style (未完了肯定文) 日本人だ、きれいだ
5. 男ことば 飲むよ、重いよ、日本人だよ
6. 女ことば 飲むわよ、重いわよ、日本人よ

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 同年輩の人との親しい話し方ができる
- ・ 男らしい言い方、女らしい言い方ができる

第43課

ここでは direct-style の未完了否定形に慣れるのが主眼。特に、動詞の否定形ははじめての形なので、時間をたっぷりかける。

1. 動詞文の direct-style (未完了否定文) 飲まない、食べない、しない、来ない
2. 形容詞文の direct-style (未完了否定文) 重くない
3. 名詞文の direct-style (未完了否定文) 日本人じゃない、きれいじゃない
4. 男ことば 飲まないよ、重くないよ、来ないよ
5. 女ことば 飲まないわよ、重くないわよ、来ないわよ

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 同年輩の人との親しい話し方ができる
- ・ 男らしい言い方、女らしい言い方ができる

第44課

ここでは direct-style の完了肯定形に慣れるのが主眼。特に、動詞の完了形ははじめての形なので、たっぷり時間をかける。

1. 動詞文の direct-style (完了肯定文) 飲んだ、食べた、した、来た
2. 形容詞文の direct-style (完了肯定文) 重かった
3. 名詞文の direct-style (完了肯定文) 日本人だった、きれいだった
4. 男ことば 飲んだよ、重かったよ、日本人だったよ
5. 女ことば 飲んだわよ、重かったわよ、日本人だったわよ
6. 電話中、旅行中 などの言い方
7. 理由の接続助詞 から

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 過去のことについて、同年輩の人と親しい話し方で話せる
- ・ 男らしい言い方、女らしい言い方ができる
- ・ 理由を述べながら説明できる

第45課

ここでは direct-style の完了否定形に慣れるのが主眼。特に、動詞の完了否定形ははじめての形なので、たっぷり時間をかける。

1. 動詞文の direct-style (完了否定形) 飲まなかった、食べなかった、しなかった、来なかった
2. 形容詞文の direct-style (完了否定形) 重くなかった
3. 名詞文の direct-style (完了否定文形) 日本人じゃなかった、きれいじゃなかった
4. 男ことば 飲まなかったよ、重くなかったよ、日本人じゃなかったよ
5. 女ことば 飲まなかったわよ、重くなかったわよ、日本人じゃなかったわよ
6. コソアドシリーズ： こんなに、そんなに、あんなに、どんなに

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 過去のことにについて、同年輩の人と親しい話し方で話せる
- ・ 男らしい言い方、女らしい言い方ができる
- ・ こんなに シリーズを用いて、いろんな物事の程度を聞いたり、説明したりする

第46課

前課までに覚えた direct-style の形を用いて、複文を作る。

1. と思います、と言います など
2. 引用の助詞 と、って
3. 飲みましょう、食べましょう (相談・勧誘形)の direct-style 飲もう、食べよう

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 自分の考えを述べる
- ・ 新聞、テレビなど別の情報ソースから仕入れた内容を人に伝える
- ・ 同年輩と親しい言い方で、相談・勧誘ができる

第47課

1. 言う、おっしゃる、申す
2. する、なさる、いたす
3. って を終助詞のごとく文末に用いる
4. 助詞こそ

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ ビジネスシーンなどでの丁寧な自己紹介ができる
- ・ 相手や第三者に気遣った丁寧な話し方ができる

第48課

最近の日本語で多用される んです の形に慣れるとともに、その意味するところをしっかりと理解させる。また、その連用形である ので の形と意味も理解させる。

1. んです、んだ [名詞化述語]
2. ので
3. にこにこ、びくびく などの擬態語
4. キャンセルする などの複合動詞
5. 実は…
6. しかたがない、しょうがない

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 強い関心や好奇心を持った話し方ができる
- ・ さりげなくわけを説明するかたちで話ができる
- ・ 内訳話をする

第49課

1. 飲みたい、食べたい、したいなどの形を習得
2. そのうえで、実際には心理的な理由で、飲みたいんです、食べたいんです、などと名詞化述語の形で、間接的表現として願望を表わすことが多いことを理解させ、この言い方に慣れさせる
3. AやBやC(など)
4. 終助詞 なあ
5. 頻度や程度を表わす 回、度

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 希望が表現できる
- ・ 部下や同僚の希望を聞く
- ・ 旅行の相談をする
- ・ さまざまな事柄の頻度について述べたり聞いたりする

第50課

1. 欲しい を使った、物を求める表現
2. たい と同じ心理的な理由で、欲しいんです と名詞化述語の形で言うことが多い
3. 欲しい対象Xを表わすには助詞 が が正統 (Xが欲しい)
4. 接受の表現の基本 : やる、あげる、さしあげる と もらう、いただく
5. 終助詞 かしら、かなあ

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ 自分の欲求を述べる
- ・ 物の授受について、相手に応じて、適切に述べる
- ・ かしら や かなあ を使って、独り言のように疑念を表す